

【関係法規等】

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・東京都教育ビジョン
(第5次) 等

教育目標 (目指す児童像)

- ◎すすんで考えやりぬく子 (R8年度の重点目標)
(基礎的・基本的な学習内容を理解し、得た知識・技能を生活の中で主体的に使える児童)
- 心ゆたかで たくましい子
(将来に向けて希望をもち、運動に親しみ、たくましく自立できる児童)
- なかよく 助けあう子
(思いやりの心をもち、自分も友達も大切にできる児童)

杉並区教育ビジョン2022

みんなのしあわせを創る杉並の教育

- 「みんなが共に教育を創る」
- ◇学び合い、信頼をつくり、共に生きる
- ◇ちがいを認め合い、自分らしく生きる
- ◇誰もが社会の創り手として生きる

令和8年度の基本方針 (キーコンセプト)

主体的に学び続け、他者と協働しながら、学校生活を創る児童の育成
～好きを育み、得意を伸ばす～

◎すすんで考えやりぬく子

- ・基礎的・基本的な学力の確実な定着
(学び残しなく、安心して進級できる。立ち戻りの指導)
- ・自ら問いをもって課題解決に臨み、振り返る学習の充実
(一人一人が考えを持てる授業 考えさせる問いの工夫)
- ・なぜ学ぶのかを理解し、活用まで見通した授業展開
(他教科や生活の中でも使える知識の習得)
(何を知っているか→何ができるかへの転換)
- ・学び方を身に付けるための学習の充実【自己調整学習】
(家庭学習や学習習慣の自律的な取組)
- ・自分の意見を表現する活動の充実
(自分の意見を形成し、他者と対話や合意を図る取組)
(考えを交流し、課題解決を図る能力の育成)
- ・「できた、分かった、もうできる」が実感できる活動
(自己有用感を高め、初発の思考や行動を起こす力の育成)
- ・一人一台の学習用端末の積極的活用・情報活用能力の育成

○心ゆたかでたくましい子

- ・基本的生活習慣・望ましい学習態度の確実な定着
(高三小のやくそくを全員がしっかりと行う。また、児童が高三小のやくそくを見直し、自分たちの生活をより自律的かつ快適に過ごせるようにする)
- ・生涯にわたり運動に親しむ資質・能力の基礎を養う。
(体力の向上と運動の楽しさを味わわせる体育科の授業改善及び振り返り・自己評価を基盤としたためあて学習)
- ・運動、健康行動の日常化
(運動の日常化や外遊びの奨励)
- ・児童一人一人が考える「明日も来たくなる学校」
(自分たちで学校生活をつくることのできるような支援と啓発【自主・自律・自治】)
- ・主体性を育む特別活動
(児童が主体的に各種行事を計画実行し、一人ひとりが身に付けた「学びに向かう力」を結集・発揮する)
- ・安心、安全の教育環境の整備

○なかよく助けあう子

- ・温かい人間関係の育成
(「元気にあいさつ、返事、仲よく協力、自分で考えてやってみよう」を学校生活全般で日常的に行う)
- ・道徳の時間の充実
(生命尊重や人権尊重の理念の基盤を定着させ、他者への思いやりやよい人間関係を築く力を身に付けさせる)
- ・いじめをゆるさない学校づくり
(高井戸第三小学校いじめ防止基本方針を基にいじめの未然防止及び早期発見に努め、家庭、地域、専門機関と連携して組織的に対応する。)
- ・安心して自分のよさを発揮できる居場所がある
(自分も友達も大切にすると人権尊重の風土を醸成し、集団の中で存在感や自信、やりがいや自己有用感が感じられる取組を充実させる)
- ・異年齢集団による集会、委員会、クラブ活動等の充実
(相手意識をもち、好ましい人間関係作りの経験)

子保小連携の充実

AIを用いた働き方改革

各町会との連携・協力

学校支援事業本部との連携

PTAとの連携・協力

中学校区3校連携の取組

情報発信の活性化

校内研究

学び続ける教師集団

地域・外部人材の積極的な活用

特別支援教育の充実

校内OJTの活性化

杉並区いじめ防止対策推進基本方針等に則ったいじめは絶対に許さない体制づくり

C S (学校運営協議会) による開かれた学校運営

学校・家庭・地域がそれぞれの立場で役割を果たし、互いに連携することを基盤とする。